

第67期 年次報告書

平成24年12月1日～平成25年11月30日



マルカキカイ 株式会社

日本・米州・中国・東南アジアの4極体制、 新たなステージへ

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による金融・経済政策を背景に、円高是正・株価回復など、緩やかな回復傾向で推移しました。海外におきましては、米国経済は雇用や住宅問題の改善など回復基調であり、中国・アジア経済は成長率の鈍化はみられるものの、底堅く推移しました。

このような状況の中で、当社グループは、日本、米州、中国、東南アジア・インドの4極体制の力を結集し、真のグローバル企業を目指すべく、各国間取引の拡大、海外商品の発掘、海外サービスの充

実を推し進めてまいりました。

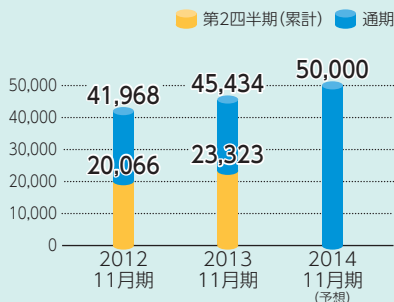
その結果、当連結会計年度の売上高は45,434百万円（前期比8.3%増）、営業利益は2,193百万円（同5.1%減）、経常利益は2,549百万円（同2.2%増）、当期純利益は1,458百万円（同6.8%増）となりました。

今後の事業展開として、当社グループは、日本、米州、中国、東南アジア・インドの4極の販売力を新たなステージへ引き上げるべく結集して、海外売上比率を高めてまいります。

財務ハイライト

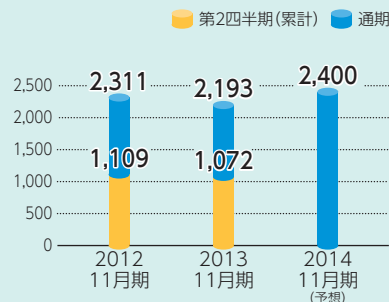
売上高(連結)

(単位:百万円)



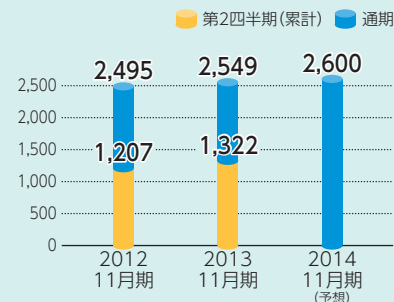
営業利益(連結)

(単位:百万円)



経常利益(連結)

(単位:百万円)



産業機械部門においては、日本を主とした輸出に加え、海外商品の発掘、輸入、海外拠点間・域内の取引拡大、海外でのサービス拡充を推し進めるとともに、設備全体を受注するシステム営業を、エンジニアリング機能を強化させソリューションビジネスへと展開させてまいります。

建設機械部門においては、当社グループ主力商品であるクレーンの拡販とレンタル事業の拡大を図るとともに、新商品および中古建設機械の輸出先・販路拡大と海外レンタルなど海外事業の展開を図つ

てまいります。

株主の皆様におかれましては今後とも当社グループへのご支援ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

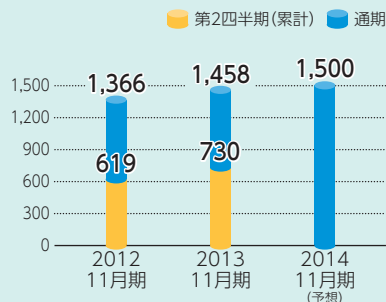


取締役会長 釜江 信次

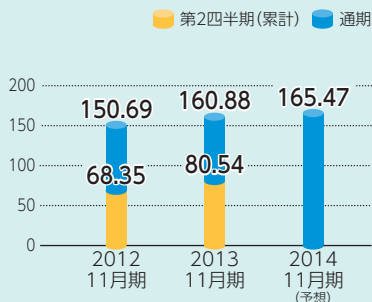


取締役社長 竹下 敏章

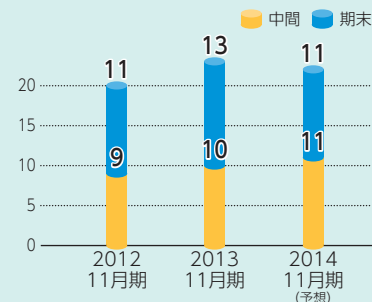
当期(四半期)純利益(連結) (単位:百万円)



1株当たり当期(四半期)純利益(連結) (単位:円)



1株当たり配当実績および予想 (単位:円)



産業機械部門

産業機械部門では、地域別にみますと、タイは前期における洪水復興特需の反動もあり減少しましたが、米国は円安メリットの享受で増加し、平成24年11月に子会社を新設したメキシコも好調に推移した結果、売上高は増加しました。業界別では、自動車業界向けが好調でありました。営業利益は、営業部門の増員等で人件費が増加したため、前期比減少しました。

この結果、当部門の売上高は38,233百万円（前期比6.7%増）、営業利益は2,601百万円（同7.6%減）となりました。



建設機械部門

建設機械部門では、基礎業界およびレンタル業界向けにクレーンおよび基礎機械の販売が伸びました。

この結果、当部門の売上高は7,147百万円（前期比17.6%増）、営業利益は391百万円（同45.1%増）となりました。

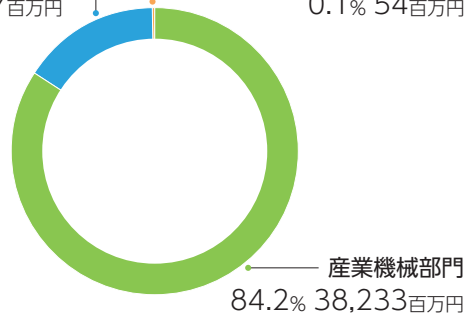


その他の事業部門

当部門は、保険部門の業績を示しております。当部門の売上高は54百万円（前期比12.7%増）、営業利益は29百万円（同38.4%増）となりました。

売上高構成比(連結)

建設機械部門 15.7% 7,147百万円
 その他の事業部門 0.1% 54百万円



… TOPICS …

1. 海外売上高比率60%に。拠点網も増加。

当社グループは海外拠点を活かしたグローバルビジネスを展開しており、平成25年11月期の海外売上高は60%を超える水準となりました。

平成25年10月あらたにシンガポールに駐在事務所を開設し、東南アジア向けに特に新興市場へ建設機械の輸出を中心に、産業機械の拡大も図ってまいります。

また、従来のベトナムハノイ駐在事務所を現地法人化し、本格的にベトナムでの営業活動を開始いたしました。

2. 増配(上場15周年記念配当)をいたしました。

平成25年9月で上場15周年を迎えました。これはひとえに株主皆様のご支援の賜と心より感謝申し上げます。当期期末配当につきまして、記念配当を実施させていただきました。

	中間配当	期末配当	年間配当
平成25年(当期)	10円	13円(内記念配当2円)	23円
平成24年(前期)	9円	11円	20円

3. 中期経営計画を発表いたしました。

平成26年1月14日に、平成26年度を初年度とする3か年の中期経営計画を発表いたしました。

基本方針は、「日米中亜4極体制 新たなステージへ」。

当社は3年後の平成28年度に創立70周年を迎えます。海外取引や国内需要を取り込み、輝かしい70周年を迎えるよう、新事業の構築に取り組んでまいります。

数値目標は次の通りです。

(単位:百万円)

	平成26年度予想	平成27年度予想	平成28年度予想
売上高	50,000	56,000	65,000
営業利益	2,400	2,800	3,500
経常利益	2,600	3,000	3,800

■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

	前期	当期
	平成24年11月30日 現在	平成25年11月30日 現在
資産の部		
流動資産	21,565	22,537
固定資産	6,609	7,194
有形固定資産	4,182	4,458
無形固定資産	430	431
投資その他の資産	1,996	2,303
資産合計	28,174	29,731
負債の部		
流動負債	13,699	13,077
固定負債	608	725
負債合計	14,308	13,802
純資産の部		
株主資本	13,707	14,975
資本金	1,414	1,414
資本剰余金	1,300	1,300
利益剰余金	11,204	12,472
自己株式	△ 211	△ 211
その他の包括利益累計額	△ 232	416
その他有価証券評価差額金	79	263
土地再評価差額金	299	299
為替換算調整勘定	△ 610	△ 146
少数株主持分	391	537
純資産合計	13,866	15,928
負債純資産合計	28,174	29,731

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

	前期	当期
	自平成23年12月1日 至平成24年11月30日	自平成24年12月1日 至平成25年11月30日
売上高	41,968	45,434
売上原価	35,908	38,750
売上総利益	6,060	6,684
割賦販売未実現利益戻入額	27	27
割賦販売未実現利益繰入額	18	28
差引売上総利益	6,068	6,683
販売費及び一般管理費	3,756	4,490
営業利益	2,311	2,193
営業外収益	238	426
営業外費用	54	69
経常利益	2,495	2,549
特別利益	15	3
特別損失	50	3
税金等調整前当期純利益	2,460	2,549
法人税、住民税及び事業税	1,068	976
法人税等調整額	△ 58	41
少数株主損益調整前当期純利益	1,450	1,531
少数株主利益	84	73
当期純利益	1,366	1,458

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

	前期	当期
	自平成23年12月1日 至平成24年11月30日	自平成24年12月1日 至平成25年11月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,377	248
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 885	△ 672
財務活動によるキャッシュ・フロー	63	△ 120
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	357
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,584	△ 186
現金及び現金同等物の期首残高	6,003	7,588
現金及び現金同等物の期末残高	7,588	7,401

株式の状況 & 会社概要

■ 株式の状況 (平成25年11月30日現在)

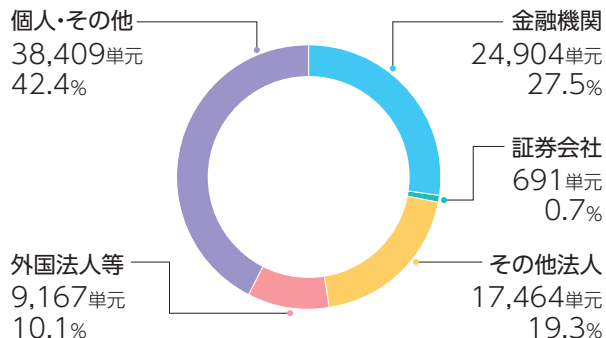
発行可能株式総数	33,600,000株
発行済株式の総数	9,327,700株
株主数	7,048名
単元株式数	100株

■ 大株主(上位10名)の状況 (平成25年11月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
コベルコクレーン株式会社	594,000	6.6
株式会社不二越	576,000	6.4
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	550,000	6.1
株式会社りそな銀行	396,000	4.4
株式会社みずほ銀行	372,000	4.1
マルカキカイ従業員持株会	312,511	3.4
株式会社三菱東京UFJ銀行	288,000	3.2
乾 孝 義	246,900	2.7
若 山 永 太 郎	212,300	2.3
ラムピーポーミニズ ティーケーワンリミテッド	192,000	2.1

(注) 持株比率は自己株式(262,390株)を控除して算出し、小数点第2位を四捨五入して計算しております。また、自己株式は上位10名から除いております。

■ 所有者別株式分布状況 (平成25年11月30日現在)



■ 会社概要 (平成25年11月30日現在)

商 号	マルカキカイ株式会社 MARUKA MACHINERY CO.,LTD.
設 立	昭和21年(1946年)12月16日
本社所在地	〒567-8520 大阪府茨木市五日市緑町2番28号 TEL.072-625-6551 FAX.072-625-6558 http://www.maruka.co.jp/

主な事業内容 機械専門商社として産業機械、建設機械の国内販売および輸出入

資 本 金 14億1,441万円

従 業 員 数 連結 469名、単独 175名

■ 役員 (平成26年2月25日現在)

代表取締役会長	釜 江 信 次
代表取締役社長	竹 下 敏 章
取締役兼執行役員	真 鍋 聡 一
取締役兼執行役員	諸 富 秀 一
取締役兼執行役員	難 波 経 久
取締役兼執行役員	吉 儀 裕 之
取締役兼執行役員	二 橋 春 久
取締役兼執行役員	飯 田 邦 彦
※ 取締役	湯 村 幸 次
※ 相談役	乾 孝 義
※ 常勤監査役	森 康 明
※ 常勤監査役	有 山 晃 一
※ 監査役	柴 功 安
※ 監査役	長 崎 伸 郎
※ 常務執行役員	安 田 洋 祐
執行役員	太 田 稔 夫
執行役員	三 好 辰 夫
執行役員	荻 野 純 一

上記※印は、社外取締役および社外監査役であります。

株主メモ

- 事業年度** 12月1日から翌年11月30日まで
- 期末配当受領株主確定日** 11月30日
- 中間配当受領株主確定日** 5月31日
- 定時株主総会** 2月
- 基準日** 定時株主総会については 11月30日
(その他必要あるときは予め公告する一定の日。)
- 株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
(兼 特別口座の口座管理機関) 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所** 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
(兼 特別口座の口座管理機関連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
- 各種お問合せ** 電話 ☎ 0120-094-777
※証券会社等に口座をお持ちの株主様のお手続きについては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。なお返戻郵便物、未払配当金等のお問合せについては、上記株主名簿管理人にお問合せください。
※特別口座に記録された株式関係のお手続用紙のご請求は次の電話番号およびインターネットで24時間承っております。
手続用紙請求電話 ☎ 0120-244-479
(本店証券代行部)
☎ 0120-684-479
(大阪証券代行部)
インターネット <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
- 公告方法** 電子公告(当社ホームページをご覧ください。)
<http://www.maruka.co.jp/>
なお、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載します。
- 上場証券取引所** 株式会社東京証券取引所 市場第1部



マルカキカイ 株式会社

<http://www.maruka.co.jp/>